

上関中学校保護者の皆様へ ~県総合文化祭参加について~



かみのせき學苑祭と併行して、11月6日(日)に開催される『第18回 総合文化祭柳井大会』の準備も進んでいます。10/6付で生徒を通じて案内文書を配付しております。若干の時間変更が生じましたが、ほぼ、文書でご案内の通り参加を計画していますので確認のほど、よろしくお願いします。

【要旨】

- (1) 生徒は午前の部(9:15~12:00)に参加
 - ①往路: 8:15 学校集合(出席確認後、スクールバスで出発)
 - ②復路: 13:15 現地出発、14:00 頃上関着
- (2) 昼食は学校で弁当を注文(保護者の準備必要なし)
- (3) ステージ発表(サンビームやない)観覧は、生徒・学校関係者のみ(入場不可)
- (4) 展示発表(柳井小学校体育館)は、一般観覧可能
*5日(土) 13:00~16:00 6日(日) 10:00~15:00

*なお、10/6付文書に訂正を加えたものは、学校HPでもご覧いただけます。

11月の行事予定

日	曜	学校行事・一般行事	給食	バス	日	曜	学校行事・一般行事	給食	バス
1	火		○	16:40①	16	水	研究授業(一人一授業)、職員会議	○	15:30①
2	水		○	12:10① 15:00①	17	木	小中合同学校保健委員会	○	17:00①
3	木	かみのせき學苑祭		15:30①	18	金	期末テスト発表、定期教育相談、3年進路説明会	○	16:25①
4	金				19	土			
5	土				20	日			
6	日	山口県中学校総合文化祭			21	月		○	16:25①
7	月				22	火		○	16:25①
8	火	生徒集会	○	17:00①	23	水			
9	水	小中合同花の苗植え、3年防煙教室、職員会議	○	15:30①	24	木		○	16:25①
10	木		○	17:00①	25	金	期末テスト①	○	13:40①
11	金	3年学力診断テスト、校内教育支援委員会、いじめ対策協議会	○	17:00①	26	土			
12	土				27	日			
13	日				28	月	期末テスト②	○	17:00①
14	月		○	17:00①	29	火	専門委員会	○	17:00①
15	火	人権参観日、人権講演会、学校運営協議会	○	17:00①	30	水	職員会議	○	15:30①
備考		【12月の行事予定】(予定ですので変更することもあります) 2日:生徒集会 5・6日:3年三者懇談 7日:職員会議 8日:生徒会役員選挙 12日:校内推薦委員会 20日:専門委員会・生徒会役員引継ぎ 21・22日:1・2年保護者懇談会 23日:終業式・内外清掃・職員打合せ 28日:学校閉庁日 31日:大晦日							

11月

〈学校教育目標〉
自分とふるさとに誇りをもち、
未来を生き抜く「かみのせきっ子」の育成

上関町立上関中学校
学校だより No. 8
令和4年10月26日

HPアドレス <http://www.town.kaminoseki.lg.jp/kami-juniorhighschool/index.html>

かみのせき學苑祭とは?

11月3日(木)に実施される『かみのせき學苑祭』が間近に迫ってきました。我々にとっても初めての試みで、「やってみなければ、わからない」面もあり、(不安少々)期待感満載です。

今回は、『かみのせき學苑祭』を少しでもイメージしていただくため、三つの特徴を紹介します。この特徴を通して、なぜこの行事が生まれてきたのかについてもご理解いただくと幸いです。

1 『かみのせき學苑祭』とは、上関小・中学校が共に行う学習発表の場であること

『かみのせき學苑祭』は、そもそも中学校の「文化祭」が始まりで、そこに小学校が加わったものです。小学校でも過去に学習発表会を実施していた経緯もありますが、小学校でこのような文化祭を実施する学校、ましてや小中共同で実施する学校は、全県、いや全国的にも珍しいのではないかと思います。



小学生、特に低学年にとっては、中学生の発表は難しいものもあると思いますが、小学生が中学生の姿を見ることで、憧れを感じるとともに、数年後の自分の姿とを重ねることができます。すなわち、自分のめざす【見通し】をもつことができるのです。また中学生は、小学生の発表を見ることで、これまで自分たちの姿を重ね、自分の成長の実感【振り返り】を行うことができます。



共同で一つのものをつくり上げる活動もあります。小中で一枚の大きな「モザイクアート」を制作したり、合唱のコラボレーションが企画されたりしています。この共同活動の様々な場面で、左の写真のような児童・生徒の素敵なかかわり合いが行われています。実に微笑ましい場面であり、これも共同することの醍醐味です。

2 『かみのせき學苑祭』とは、学校から離れた場所での行事であること

学校から離れて「上関町総合文化センター」で行うことも大きな特徴です。少しでも多くの方に作品を見ていただきたいその思いから来たものです。

センターの素晴らしいステージや音響・照明設備の中で発表ができることも大きなメリットとなります。ステージ発表は、センターの収容人員の関係で本校関係者に観客が限定されますが、地域や上関を訪れた方々にも見ていただけるよう、モニターを外に設置する予定です。

また展示の部につきましては、誰でも入って観ていただくことができますので、是非子どもたちの作品に目を通していただきたいと思います。

3 『かみのせき學苑祭』では、「地域貢献」をテーマにした学習成果が発表されること

「なぜ、學苑祭を11月3日(祝)に実施するのか」の意味がここに込められています。上関町の大きなイベントである『愛・ランドフェア』とタイアップして、「自分(子供)たちの手で町を元気にしたい」「これまでのお世話になっている地域の方々に恩返しをしたい」という子どもの願いを叶えることがそもそもの始まりです。

今年度は『愛・ランドフェア』が残念ながら中止となり、タイアップが叶いませんでしたが、午後から「地域貢献」をテーマとした活動を各学年で実施します。ささやかではありますが、生徒たちの考える「上関のために何ができるか」について、見て、聴いて、感じ取っていただければ幸いです。



特集：SNS問題に取り組む！

先月号で紹介した学校評価アンケート結果でも明らかになった「SNS問題」についてですが、本校（学苑）でも様々な側面からこの問題に取り組んでいます。最近行った三つの取組を紹介します。



◇其の壹：委員会活動で『SNS10箇条』について評価したこと



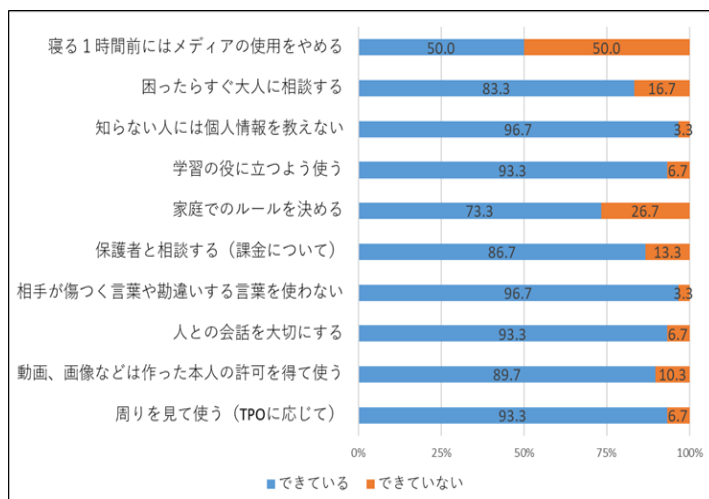
生徒会厚生委員会では、自分たちでつくった『SNS10箇条』が実践されているかについての評価（チェック）を行いました。終学活を利用し10箇条がそれぞれどの程度守られているか評価しました。このアンケートもGoogleFormを利用し実施、回収、集計するなど、SNSの利便性をあらためて実感させられました。

生徒のアンケート結果は以下の通りです。概ね守られているものと課題の残るものが出ています。結果はもちろんですが、私が最も考えさせられたのは、ある生徒の声でした。

「①寝る1時間前にはメディアの使用をやめる」について、「逆にどう過ごしたら良いのか」と生徒に相談され、教師が回答に困ったと話していたのです。確かに、（恥ずかしながら）私自身もスマホを見ながら寝落ちすることもあり、真剣に課題を解決しようとしている生徒にどのような言葉をかけるべきか考えさせられました。

これらの課題は、子どもたちの課題だけではなく我々大人に突きつけられた課題でもあるのです。「②困ったらすぐ大人に相談する」「⑤家庭でのルールを決める」「⑥課金について保護者と相談する」は、子どものたちだけでは解決できません。

まさに家庭規模の問題です。是非子どもたちと向き合い、〇〇家なりの答えを導き出していただけるとありがたいです。＊結果については10/5上中保健だよりに詳しくお知らせしています（学校HPにもしばらくアップしますのでご覧ください）。



◇其の貳：『SNS10箇条』を“かみのせき学苑生”全体で！

10月3日（月）の小中合同集会では、中学校の厚生委員会が小学生に向けて、SNSとの付き合い方、『SNS10箇条』の取組について説明しました。SNS問題は、もはや低年齢化しており、小学校でも大きな課題となっています。このSNS問題にも小中一貫して取り組んでいく必要があるということからは是非小学校へと生徒が発信したものです。

説明の後、『SNS10箇条』啓発のためのポスターを手渡しました。「ともに大きな課題であるSNS問題に取り組んでいこう」という決意を新たにできたと思います。

実効は、容易な道ではないかも知れませんが、**cresc.**
「自分を信じて 何事にも挑戦！ 私ならできる！！ 君ならできる！！！」



◇其の参：「スマホ・ケータイ安全教室」の開催

10月14日（金）に携帯会社から講師をお招きし、標記教室を開催しました。この教室により、犯罪被害（加害）防止と健康被害防止の両側面からあらためて、SNS問題を捉える直す機会になりました。

＊以下に生徒の感想を示しています。



○今までもスマホ・ケータイ教室を受けてきて危険さはある程度知っていたつもりでしたが、学年が上がり、スマホ・ケータイの危険さが深く知れたように思います。【1年生】
 ○家庭でのルールや学校のタブレットのルールを守ることが、一番自分の身を守るために大切なことだと思いました。【2年生】
 ○ゲーム依存症は病気だと言われていましたが、もしかすると私もその一人ではないかと考えました。これから改善していきたいです。【2年生】
 ○自分が普段使っているアプリやソフトの中にもトラブルの原因があるかもしれないので、普段から気をつけていきたいです。【3年生】

体育、文化両面で活躍！

＊出場した生徒の感想を以下に掲載します。

10月9日（日）、山口市維新公園テニスコートで山口県新人大会が行われました。ソフトテニス個人戦に出場した本校の2年生ペアは、1回戦に見事勝利し、2回戦に進みました。2回戦の相手はとても強く、残念ながら敗退してしまいましたが、最後まであきらめず白球を追い、声をかけあい互いを鼓舞する姿は、見ていて頼もしさを感じました。



◇「私は初めて県大会に出場しました。1回戦目は勝ちましたが、2回戦では負けてしまいました。この経験を生かして今後の練習に取り組みたいです。また後輩たちにも引き継いでいきたいと思います。」
 ◇「私にとって刺激になった場所でした。キャプテンとして、自分が学んだことを後輩に伝えていき、仲間と日々成長していきたいです。もう一度あのコートに立ち、プレーができるよう一つ一つの練習を大切にしていきたいです。」

また10月13日（木）、山口県科学発表会に熊毛郡代表として本校3年生が出場しました。ZOOMでの発表ではありましたが、緊張感のなかでも生徒は堂々と発表しました。地元の特産であるピワを題材とした研究で、この研究により地域の活性化につながればという思いもしっかりと伝えることができました。

そして、山口県での入選という、素晴らしい評価をいただくことができました。なおこの発表は、11月3日の『かみのせき学苑祭』でも発表する予定です。

◇「今年はコロナの影響でオンラインでの発表となりましたが、それでも聞き取りやすく説明しようと意識して発表できました。とても緊張しましたが、人前で物事を説明するという良い体験ができました。」

